



## 江南市制 70 周年記念

### 地域まちづくり補助事業 募集要領

あ り が と う !

# 江南市70周年記念コース

あすへと続く 私たちのまち 江南

江南市地域まちづくり補助金は…

地域で活動する団体などが工夫を凝らして取り組む、地域がつながり地域を良くしていこうとする事業に対して補助を行い、地域の自治力を高めていくことを目的としています。

【定義】地域：おおむね小学校区以上の範囲

募集期間：令和6年3月27日（水）～4月24日（水）

問合せ・申請書などの提出先

江南市役所 企画課

〒483-8701 江南市赤童子町大堀 90

E-mail：seisaku@city.konan.lg.jp

電話：0587-54-1111

FAX：0587-54-0800

※申請書などの様式は、企画課と江南市地域交流センターにおいてお渡しします。

また、市ホームページからもダウンロードできます。

（江南市ホームページ <https://www.city.konan.lg.jp/>）

サイト内検索で「江南市地域まちづくり補助事業」または、

ページ番号から検索で「1015135」で検索してください。



## ◆ ありがとう！江南市 70 周年記念コースの概要

江南市は、令和 6 年 6 月 1 日に 70 回目の市制記念日を迎えます。

「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市～生活・産業・文化の魅力があふれ、選ばれ続けるまち～」という、江南市がめざす将来像の実現に向けて一層飛躍する年と位置付け、この節目において、市民の皆様とともに、互いに「ありがとう」や「おめでとう」という想いを伝え合い、みんなで市制 70 周年を盛り上げるため、様々な事業を市制 70 周年記念事業として展開します。

記念事業のひとつとして、地域で活動する団体が自主的に行う活動が誕生または発展することを応援し、地域の活性化や課題解決に繋がることへ期待を込めて、江南市地域まちづくり補助金のコースを通常より拡大し、「ありがとう！江南市 70 周年記念コース」を設けました。

補助制度の概要は次のとおりです。

補助対象事業	地域で活動する団体などが工夫を凝らして取り組む、地域がつながり地域を良くしていこうとする事業で、江南市制 70 周年記念事業のコンセプト（3 ページ参照）に沿った内容。
補助金額及び補助率	上限 5 万円（補助対象経費の 10/10）
補助予定団体数	10 団体
事業実施期間	補助金交付決定後から令和 7 年 3 月 31 日（月）まで
申請期間	令和 6 年 3 月 27 日（水）から 4 月 24 日（水）まで
審査方法	書面

※ 各項目の詳細については、3 ページ以降で紹介しています。

手続の流れ、スケジュールは次のように予定しています。

日付	事項	備考
令和 6 年 3 月 27 日（水）	募集開始	市ホームページへの掲載等によりお知らせ
～4 月 24 日（水）	応募相談会	江南市地域交流センターにて随時相談を受け付けます（要事前予約）。
4 月 24 日（水）	応募締切	必着のためご注意ください。
5 月上旬	審査委員会	
5 月中旬	審査結果の通知、 交付決定	市から応募団体へ審査の結果をお知らせします。
交付決定日～ 令和 7 年 3 月 31 日（月）	事業実施期間	

## ◆ 事業の要件

「ありがとう！江南市 70 周年記念コース」で実施する事業は、次に掲げる要件をすべて満たしている必要があります。

- ・ 営利を目的とした事業ではないこと
- ・ 商品の購入や製作のみを目的とした事業ではないこと
- ・ 地域の理解が得られる事業であること
- ・ 新たに始める事業であること。または、既存の事業であっても、補助を受けることで事業の拡大・発展等の効果が得られること
- ・ この補助金以外の市の補助金などを受けていない、または、受ける予定のない事業であること
- ・ 過去に全く同一の事業内容で、この地域まちづくり補助金を受けたものがないこと
- ・ 周年事業のコンセプト（全世代対象、SDGs、元気回復、魅力再発見）のいずれかに沿った内容であること

### 参考 江南市制 70 周年記念事業のコンセプト

#### (1) 全世代対象

こどもからシニアまで全世代が気軽に楽しみ参加することができる。

#### (2) SDGs

市民が SDGs について考えるきっかけをつくとともに、SDGs を通じて市民や企業、団体が繋がるまちづくりを推進する。



#### (3) 元気回復

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んだ市民の元気や地域経済の活力を回復する。

#### (4) 魅力再発見

市の魅力を再発見するだけでなく、新たな価値を創出し、市内外に江南市の魅力を発信する。

## ◆ 事業実施者の要件

対象となる事業者は次のような団体で、5名以上の構成員が必要です。

- ①区・町内会 ②老人クラブ ③子ども会 ④商店街振興組合 ⑤PTA  
⑥地域コミュニティ協議会 ⑦NPO 等市民活動団体 など

複数団体の連携による応募も可能です。

ただし、次の団体は対象外とします。

- ・政治活動または宗教活動を目的としている団体
- ・暴力団、暴力団員が役員となっている団体、または暴力団、暴力団員と密接な関係を有している団体

## ◆ 補助の対象となる経費

### 補助対象経費及び補助対象外経費

	補助対象経費	補助対象外経費
(1) 報償費	団体構成員以外の講師、専門家、出演者等への報償、謝礼 ただし、団体構成員であっても、他団体から派遣され講師等をする場合は、対象とする。 なお、講師等謝礼以外で使用する場合（参加賞等）は、補助対象経費の3割を上限とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品券等の金券の購入代金</li> <li>・記念品等の購入経費</li> </ul>
(2) 交通費	講師との打合せなどの交通費等 （公共交通機関かタクシーなど領収書が発行される交通手段）	旅行を目的としたイベントの旅費 ガソリン代
(3) 印刷費	チラシ、ポスター、報告書等の作成費や印刷費	
(4) 消耗品費	材料、消耗品等の購入費	1品あたり1万円以上のもの
(5) 通信料	郵便料、運搬料	電話代、FAX代
(6) 保険料	ボランティア活動保険などの保険料	火災保険、地震保険など、家屋にかかる保険料
(7) 委託料	専門知識、技術を要する業務など、事業の一部を外部に委託した費用	
(8) 使用料、賃借料	会場等の使用料、機器類の貸借（レンタル）料等	家賃（敷金、礼金を含む）
(9) 食糧費	講師の飲み物や熱中症対策など最低限必要な飲み物 <u>※原則として参加者には飲み物を持参するように呼びかけること。</u>	食事、アルコール類

### ①その他の補助対象外経費

- ・土地の取得、造成、補償に関する経費
- ・団体の経常的な運営に関する経費（事務局経費など）
- ・領収書等により支払ったことを明確にすることができない経費
- ・その他事業実施に直接関係のない経費、市長が社会通念上適切でないと認めた経費等

### ②参加者の費用負担について

- ・〇〇づくり講座などで、参加者から材料費などとして参加料を取ることが適当な場合は、「この事業による収入」として計上してください。

## ◆ 応募について

### ①募集期間

令和6年3月27日（水）～4月24日（水）（必着）

### ②申請書類

募集期間中に以下の書類を市役所企画課に提出してください。

メール（seisaku@city.konan.lg.jp）による提出も可能です。

(1) 江南市地域まちづくり補助金交付申請書

(2) 事業計画書

※団体の収支決算書または予算書、規約、会則等を添付してください。

(3) 申請事業収支予算書

※交付申請書等につきましては、鉛筆、消せるボールペンで記入しないよう注意してください。

※申請書の提出にあたり、次に紹介する応募相談会の機会を活用してください。

## ◆ 応募相談会について（参加必須）

募集期間中、事業計画の立て方や活動内容を的確に伝える申請書の書き方などについて、江南市地域交流センタースタッフが個別に相談に応じますので、この機会を必ず活用してください。事前に予約が必要です。

期 間：令和6年3月27日（水）から4月24日（水）まで

※木曜日を除く。

時 間：午前10時から午後8時までの間で1団体1時間程度

場 所：江南市地域交流センター（toko'toko'labo（布袋駅東複合公共施設）1階）

受 付：予約制（相談予定日の3日前までに申込みください。なお、予約は先着順に受付します。）

問合せ・申込み：江南市地域交流センター 電 話：0587-58-5771

メール：info@konan-koryu.jp

## ◆ 審査・選考方法

提出された申請書類に基づき、審査委員会において書類審査を行います。

※審査委員会は傍聴可。ただし、人数を制限し、また会議の一部を傍聴不可とすることがあります。

### ①審査委員会

日 時：令和6年5月上旬

場 所：未定

審査員：江南市地域まちづくり補助事業審査委員会委員

### ②審査項目と配点

審査項目		配点
(1) 周年事業コンセプトとの適合性	<ul style="list-style-type: none"><li>・市の周年事業コンセプトに沿った内容であるか。</li><li>・新規性を有する内容であるか。</li></ul>	10
(2) 影響度	<ul style="list-style-type: none"><li>・多くの市民が参加できる、江南市を広くPRできる、参加者の記憶に長く残るなど、影響力を有する内容であるか。</li></ul>	10
(3) 社会状況・市民ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"><li>・時代の要求や社会状況、市民ニーズなどを捉えた内容であるか。</li><li>・市民の共感が得られる内容であるか。</li></ul>	10
(4) 実現性	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業内容、実施方法、スケジュール、予算などから見て実現可能か。</li><li>・主体的、積極的かつ着実に事業を実施できる組織の体制か。</li></ul>	10
(5) 情報の開示性	<ul style="list-style-type: none"><li>・広報活動や成果報告等を積極的に行おうとしているか。</li><li>・事業計画書、予算書等は第三者が見ても分かりやすいか。</li></ul>	5
(6) 公共性・公益性	<ul style="list-style-type: none"><li>・江南市民の役に立つ、地域の課題解決の役に立つなど、公益性を有する内容であるか。</li><li>・営利目的や宣伝が主体となっていないか。</li></ul>	5

### ③採択方法

両コースとも、各審査員が地域まちづくり補助事業として（ア）3ページの事業の要件に適合しているか及び（イ）審査項目に基づいた50点満点の評価を行い、（ア）について審査員の過半数が適合する事業であると判断し、かつ（イ）の平均点が30点以上の内容について、地域まちづくり補助金の予算の範囲内において、点数の高い順から採択していきます。

(例) 予算 30 万円の場合 (事業の要件に適合し、かつ平均点 30 点以上の事業を予算額内で採択)

点数	適合性※	申請額	採択
45	5/5	5万円	○
40	5/5	5万円	○
37	5/5	5万円	○
35	5/5	4万円	○
34	4/5	5万円	○
32	5/5	3万円	○
累計 27 万円			
30	5/5	4万円	×
33	2/5	5万円	×
28	3/5	5万円	×

※適合性は審査員のうち事業の要件に適合すると認めた割合。  
(審査員のうち適合するとした数 / 総審査員数)

#### ④ 交付決定、支払い

審査を経て、補助対象事業候補を決定しお知らせします。(5月中旬)

補助金は原則として概算払(全額または一部)でお支払いします。(6月中)

## ◆ 事業の実施と成果の報告

### ① 事業の実施

交付決定日から令和 7 年 3 月まで

### ② 実績報告書

事業終了後速やかに、以下の書類を提出していただきます。

- (1) 江南市地域まちづくり補助金実績報告書
- (2) 実施報告書

※事業で作成したチラシやポスター、実施状況がわかる写真などを添付してください。

- (3) 補助事業収支決算書

※必ず領収書(コピー不可)を添付してください。

### ③ 公開報告会

団体が実施した事業を広く PR するとともに、各団体が繋がる場を創出することを目的に、令和 7 年 3 月に開催を予定している「地域まちづくりフォーラム」で、事業成果の報告をしていただきます。当日の参加が困難な団体は、書面による報告をしていただきます。

## ◆ その他

- 当市が必要と認めた場合は、事業の実施途中及び完了後に関わらず、事業に関する範囲内で調査及び監査を行います。
- 補助金の交付を受けた団体は、作成するチラシやポスターに「江南市地域まちづ

くり補助事業」及び「江南市制 70 周年記念」である旨を明示してください。また、広報こうなんへの掲載やPRの場への出席など、当事業の周知に協力してください。事業で作成したチラシやポスターなどは、実績報告書とともに提出していただきます。

- ・協働のまちづくりの機運を醸成すること及び、事業の「公正性」「透明性」を高める観点から、団体の概要、事業の名称及び内容、補助金交付決定額等の情報は江南市ホームページ等において公表します。

## 参考 他のコースにおける過去の交付実績

令和5年度に「地域まちづくり補助事業」として採択された内容を参考として以下に掲載しています。

事業名	実施団体	事業内容
「みんな集まれ！」 ふれあいまちづくり	きらく会	小折町内の3地区の連携を深め、親子孫3世代の関わりから活力を創出することを目的に、子どもから高齢者まで幅広い年代層を対象とした様々なイベントを開催することで、地域住民同士のふれあいの場を提供します。
廃材活用プロジェクト	Little good	食品の廃材を使ったワークショップの開催、「コーヒーかすの活用法」の発信を通じて、生活の中から出る廃材を、活用できる「モノ」として意識を持ってもらい、SDGsをもっと身近に「ジブンゴト」としてとらえる機会を提供します。
SDGs ワークショップで 学ぼう！感じよう！ 考えよう！	えこすく (ecology school)	「SDGs」に親しむためのワークショップや観劇などを通じて、子どもたちが自分と環境・社会とのつながりに興味を持ち、視野を広げ、行動したいと思う機会を提供すると同時に、より多くの世代に「SDGs」について関心を持ってもらえることを目指します。
「こどもスイッチ」 ワークショップ 実施事業	こうなんこどもスイッチ	子ども達が「成功」や「自分だけの好き」を見つけることで、眠っている可能性を広げられるような、学校の学びに限らない幅広い体験機会を提供すると同時に、活動の発信により地域の大人が関心を持ち、運営や講師として関わる流れづくりを目指します。
地域とともに生きる 「自分探しの旅」 ＝つながれ☆がんばりペ アレンツ＝	KONAN 子育て委員 会	子育て世代の悩みや不安を気軽にアウトプットする場や、女性たちのキャリアにまつわる悩みを相談する機会を設け、子育て中の皆さんが社会や家庭、自身に関する不安を緩和でき、それぞれの場で活躍できるきっかけになることを目指します。

過去の交付事業、実施の様子は、市ホームページ「江南市地域まちづくり補助事業の今」のページでご覧いただけます。

(江南市ホームページ <https://www.city.konan.lg.jp/>)

サイト内検索で「江南市地域まちづくり補助事業」または、ページ番号から検索で「1001759」で検索してください。

## 参考 申請書等の記載例

### 江南市地域まちづくり補助金（ありがとう！江南市 70 周年記念コース） 事業計画書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

① 団体名称	サステナフェス実行委員会		
② 事業名（イベント名）	あすへと続け！サステナフェス in こうなん		
③ 市制70周年記念事業の基本コンセプトとの関連	以下の（1）から（4）までに掲げる周年事業の基本コンセプトについて、本事業がそのコンセプトに当てはまる点がある場合は、該当する項目の右側に○印を記入のうえ、その理由を併せて記入してください。		
（1）全世代対象	<input type="radio"/>	（2）SDGs	<input type="radio"/>
（3）元気回復	<input type="radio"/>	（4）魅力再発見	
<b>コンセプトに当てはまると考える理由</b> SDGsをメインテーマとした参加型のイベントであり、人と関わる場を新たに創ることで、コロナ禍で低下した活気を取り戻す機会としたい。			
④ 事業の内容及び実施方法	事業の実施内容、方法、対象などを詳細に記載してください。また、実施体制、周知方法など、事業を着実に実施し、積極的にPRするために工夫している点を記載してください。		
<実施時期> ①8月 ②10月			
<実施場所> ①すいとぴあ江南 ②地域交流センター			
<対象> ①小学生 ②中学生、高校生			
<実施方法・内容> 時期や場所を選んで多くの方が参加できるように、8月と10月にそれぞれ異なる会場で開催し、8月は主に小学生をメインターゲットとしながらも全世代が楽しめる「夏祭り」をイメージしたイベントとし、10月は中高生、若い世代をメインとした「文化祭」をイメージしたイベントとしていく。PRは当会のSNSによる情報発信のほか、協力団体にもポスター掲示をお願いする。荒天で屋外催事が中止になった場合も参加者が満足できるように、屋内催事を中心とした内容で計画を行っている。			
⑤ 期待する効果	地域の課題解決に役立つ点や、周囲にどのような印象をもたらすかなどその理由と共に記載してください。		
イベントの参加を通じて、楽しみながらSDGsに触れることで、SDGsに対する意識が高まり、行動しようとする方が増えることを期待している。また、各団体同士などがイベントを通じて関係性を構築することで、今後の活動の活性化に繋がる機会としたい。			
⑥ 備考	その他、アピールしたいポイントなどがあれば記載してください。		
市制70周年の機会を活かし、規模や内容を拡大した取組を行うことで、ゴールを迎える令和12年に向け、活動に弾みをつけていきたいと考えている。			

## 申請事業収支予算書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

事業名	あすへと続け！サステナフェス in こうなん
-----	------------------------

### 【支出】

(単位：円)

項目		予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費	報償費	16,000	(謝礼以外：6,000円) ワークショップ講師謝礼 5,000円×1名×2回 スタンプラリー参加賞 50円×60名×2回
	交通費	3,600	講師打合せ 名鉄 江南駅⇄犬山駅 往復 600円×6回
	印刷費	9,438	チラシA4 両面カラー (1,500部) 4,719円×2回
	消耗品費	4,000	ワークショップ材料費 (色紙〇〇枚、セロテープ●本…) 4,000円
	通信料	840	依頼文書等発送用切手代 84円×10枚
	保険料	6,000	行事保険 5,500円、ボランティア活動保険 500円
	委託料		
	使用料、賃借料	52,660	ワンタッチテント (3m×3m) 借上 8,800円×2 すいとぴあ江南会場使用料 31,660円 地域交流センター会場使用料 850円×4区分
	食糧費	1,320	熱中症対策 ペットボトル水●●本
	合計 <b>A</b>	93,858	
対象外経費	食糧費	2,500	講師用弁当、水
	合計	2,500	
合計	96,358	= 「事業費総額」	

### 【収入】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
この事業による収入 <b>B</b>	4,000	ワークショップ実費徴収金 200円×20名
地域まちづくり補助金 <b>C</b>	50,000	
自己資金 <b>D</b>	42,358	
合計	96,358	= 「事業費総額」

※ **C**、**D** は、下記計算式により算出します。**C**欄の計算結果が5万円を超えるときは5万円と記載します。

補助対象経費合計 <b>A</b>	この事業による収入 <b>B</b>	補助率	地域まちづくり補助金 <b>C</b>
( 93,858 )	－ 4,000 )	× 10 / 10	= 50,000

(1,000円未満切捨て)

「事業費総額」	この事業による収入 <b>B</b>	地域まちづくり補助金 <b>C</b>	自己資金 <b>D</b>
96,358	－ 4,000	－ 50,000	= 42,358

## 参考 申請書等の記載のポイント

### 江南市地域まちづくり補助金（ありがとう！江南市 70 周年記念コース） 事業計画書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

① 団体名称	
② 事業名（イベント名）	
③ 市制70周年記念事業の基本コンセプトとの関連	
以下の（１）から（４）までに掲げる周年事業の基本コンセプトについて、本事業がそのコンセプトに当てはまる点がある場合は、該当する項目の右側に○印を記入のうえ、その理由を併せて記入してください。	
（１）全世代対象	（２）SDG s
（３）元気回復	（４）魅力再発見
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>コンセプトに当てはまると考える理由</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>事業との関連性を記載してください。</p> </div> </div>	
④ 事業の内容及び実施方法	
事業の実施内容、方法、対象などを詳細に記載してください。また、実施体制、周知方法など、事業を着実に実施し、積極的にPRするために工夫している点を記載してください。	
<実施時期>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>イベントの実施時期、取組の期間（令和6年8月～9月）などを記載してください。</p> </div>
<実施場所>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>イベントの実施場所、活動を行う地域（〇〇地区）などを記載してください。</p> </div>
<対象>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>イベントの実施場所、活動を行う地域（〇〇地区）などを記載してください。</p> </div>
<実施方法・内容>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>どのような手段で、何を実施するかを具体的に記載してください。                  ※イベントや講演会など集客を伴う事業は、団体でどのように周知するかも記載してください。                  ※函面やチラシの案などがある場合は、申請書等に添付して提出することも可能です。</p> </div>	
⑤ 期待する効果	
地域の課題解決に役立つ点や、周囲にどのような印象をもたらすかなどその理由と共に記載してください。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>この事業を実施して、どのような課題が解決するか、または、地域づくりや地域活性化にどうつながるかを記載してください。</p> </div>	
⑥ 備考	
その他、アピールしたいポイントなどがあれば記載してください。	

## 申請事業収支予算書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

事業名	
-----	--

### 【支出】

(単位：円)

項目		予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費	報償費		(謝礼以外： 円) 講師等謝礼以外で使用する場合(参加賞等)は、補助対象経費の3割以内としてください。
	交通費		
	印刷費		
	消耗品費		1品あたり1万円以上のものは対象外です。
	通信料		
	保険料		
	委託料		
	使用料、賃借料		講師の飲み物や熱中症対策など最低限必要な飲み物が対象となります。
	食糧費		
	合計	<b>A</b>	
対象外経費	補助の対象とならない経費の一例は4ページを確認してください。		
	合計		
合計			=「事業費総額」

### 【収入】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
この事業による収入 <b>B</b>		〇〇づくり講座などで、参加者からの参加料(材料費など)があれば記載してください。
地域まちづくり補助金 <b>C</b>		
自己資金 <b>D</b>		
合計		=「事業費総額」

※ **C**、**D** は、下記計算式により算出します。**C**欄の計算結果が5万円を超えるときは5万円と記載します。

補助対象経費合計 <b>A</b>	この事業による収入 <b>B</b>	補助率	地域まちづくり補助金 <b>C</b>
(	—	) × 10 / 10	=
(1,000円未満切捨て)			
「事業費総額」	この事業による収入 <b>B</b>	地域まちづくり補助金 <b>C</b>	自己資金 <b>D</b>
	—	—	=